

# 英語を楽しく

13, August

Oh, a apple dropped.

は、言にくい。

やはり、  
an apple. だ。  
Newton

☆ なんてやろ、と思ってやっと分かった。

英語では、母音で始まる単語の前に「an」を付けるが、いつも「なんでやろ？」

思っていたが、やっとこの度わかった。きっかけはラジオの基礎英語。

それによると、母音の前に不定冠詞の「a」を付けると、つぎの単語が発音しにくいからでした。なるほど。ちなみに

a apple ん、言にくい。では、a orange. やはり言にくい。

an apple, an orangeの方が言いやすいな。

私事ですが、毎日、ラジオの基礎英語を聞いているけど、なかなかいいもんです。英語の基礎といっても、自分の知らないこといくらでもあり、いろんなことを教えてくれます。本当に有難いことです。

つぎに思うことですが、「the」について

「the」を、母音で始まる単語の前では時は「ði」と発音し、そうでないときは「ðə」と発音するのはなんでやろうか、分かりません。どなたか知っていたら教えてください。

英語には単数複数

え、何のこと



があるよ



たんす

なんで? ?

☆ 信じてもらえないかも、でも事実。

私が、中学1年生の時、英語の先生が、

「英語の名詞には、単数・複数の区別があります。」

と言われたとき、たんすう？ タンス？ 何のこと？そこで私が思いうかべたのが、家にある筆筒（たんす）でした。そして、何で筆筒が関係あるん？と本気で思いました。こんな話まだあります。こんな調子ですから、英語の点数は100点中20点ぐらいでした。でも、英語は好きでした。当時、白黒テレビでアメリカのマイアミの海で毎週楽しそうに遊んでいるテレビ番組「セブティセブン・サンセット」を見て、「ええなあ、行きたいな」と思っていたからです。これが英語を今もやっている純粹の動機です。

☆ ほんまやろか〜？

Good morning は「おはよう。」「こんにちは」「さようなら。」に使う？時折、映画で出てくる。“Good morning”の挨拶。いろんな使い方をされているようです。有名な007シリーズでショーコネリーが訪問先で一度挨拶した女性に“Good morning”と行って別れていくシーンがありました。

☆ ちよとのちがいが大きい

I'm mad about you. わたしは あなたに夢中なんです。

I'm mad at you. わたしは あなた がきらいです。

・ about は you そのもの、つまり you の全体について 好き

・ at はあなたという人間の一点を指して 嫌い

というわけです。

Yoshi